

たかはぎ 議会だより

平成27年 第3回臨時会

会期 11月30日

平成27年 第4回定例会

会期 12月11日～12月24日

議案に対する質疑	3
委員会審査報告	4
討論	5
市政に対する一般質問	6

秋山地区鳥追い祭り

2016年2月5日 No.138

平成27年第3回臨時会に提出された議案等

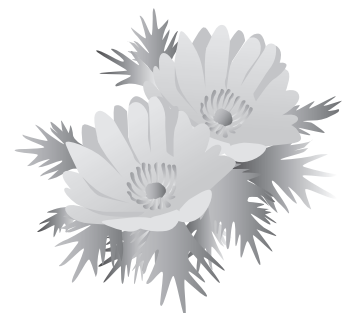
事件番号	件名	内容	審議結果
報告第16号	専決処分の承認を求めることについて（平成27年度高萩市一般会計補正予算（第3号））	歳入歳出に535万7千円を追加したことを報告するもの。内容は秋山小学校校舎改築工事請負費。	原案承認

平成27年第4回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
選挙第8号	高萩市選挙管理委員会の委員及び同補充員の選挙について	地方自治法の規定により、高萩市選挙管理委員会の委員等の選挙を行うもの。	別掲
議案第68号	高萩市個人番号の利用等に関する条例の制定について	マイナンバー法の施行に伴い、個人番号の利用等に関し必要な事項を定めるもの。	原案可決
議案第69号	高萩市市税条例等の一部を改正する条例の制定について	地方税法等の一部改正に伴い、市税の猶予制度に関する規定等を設けるもの。	原案可決
議案第70号	日立・高萩広域下水道組合規約の変更に関する協議について	組合に地方公営企業法の財務規定等を適用することに伴い、規約の変更をするもの。	原案可決
議案第71号	高萩市本庁舎再建（災害復旧）工事請負契約の締結について	高萩市本庁舎再建工事請負契約を締結するもの。（契約金額30億4,560万円）	原案可決
議案第72号	平成27年度高萩市一般会計補正予算（第4号）	歳入歳出に1億6,314万4千円を追加するもの。内容は社会福祉施設支援事業等。	原案可決
議案第73号	平成27年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出に1億432万5千円を追加するもの。内容は療養給付経費等。	原案可決
議案第74号	平成27年度高萩市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	歳入歳出に5,073万2千円を追加するもの。	原案可決
	議員の派遣について	茨城県市議会議長会が主催する議員研修会へ5人を派遣するもの。	原案可決
議案第75号	高萩市監査委員の選任について	作山里美氏（上手綱）を選任するため、同意を求めるもの。	原案同意
議案第76号	高萩市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	市職員の非違行為について、管理監督責任をとることに伴い、市長及び副市長の給料月額を減ずるもの。	原案可決

高萩市選挙管理委員会の委員及び同補充員

選挙管理委員会委員	同補充員
宮田 一洋（高萩）	川上 徹（高萩）
大部 享克（大能）	田邊 主計（上手綱）
柴田 浩之（石滝）	鈴木 幸一（上君田）
菊池 泰子（上手綱）	岩本 広子（本町）



議案質疑

議案第68号 高萩市個人番号の利用等に関する条例の制定について

大足光司 議員

質問 個人情報漏えい等、世間では不安に思われている。この条例は市長部局と教育委員会とが情報提供ができるものとするところがあるが、特定個人情報の管理はどのような対応をとるのかを聞く。

企画部長 個人情報の取り扱いは、これまでも高萩市個人情報保護条例に基づき、厳格に行ってきた。個人情報を取り扱うパソコンは、インターネットとは切り離して運用している。

特定個人情報を取り扱うパソコンについては、いつ、誰が、どういった情報を取り扱ったかがわかるように、ログ管理システムの導入や不正アクセス監視装置を導入する等、対策を講じる。

さらに、特定個人情報を取り扱う情報システムの管理を行う所属長に対しても、情報の適切な管理のためにシステムの管理運用、セキュリティ対策に関しての研修を実施する。これらにより適正な管理を徹底したい。

議案第72号 平成27年度高萩市一般会計補正予算(第4号)

平 正三 議員

質問 交通安全施設維持管理経費454万4000円の内容について伺いたい。

産業建設部長 学童注意5か所の標識は、旧庁舎から貯水池に向かう市道206号線と都市計画道路3・3・9号線とのアンダーパス付近に学童注意の標識、福祉センター前の道路の市道1661号線の行人塚集会所付近に通学路の標識、松ヶ丘保育園付近の交差点に飛び出し注意の標識、島名の旧石川島建材(元昭和興産)の北側交差点に合流注意の標識、島名第3分団交差点から約50メートル西側交差点に学童注意の標識を予定している。スクールゾーン表示は、東小学校4か所、高萩小学校2か所を計画している。



スクールゾーン

菊地正芳 議員

質問 養育医療費84万2000円についての内容、積算根拠、実績について伺います。

市民生活部長 この事業は出生時の体重が2000グラム以下で、医師が入院養育が必要と認めた未熟児について、医療の給付を行うものです。積算根拠は、当初予算において給付対象を1名と見込んでいましたが、9月末時点で給付対象者が3名となり、養育医療費の支出が大幅に増加しました。今後さらに対象となる乳児が増加した場合、年度後半の予算不足も考えられることから、年間の人数を5名と見込んで補正を計上いたしました。

給付実績は、平成25年度の対象者は1名で負担額が15万456円を給付しました。平成26年度は対象者がゼロです。

質問 指定養育医療機関はどこか。また、2000グラム以下でなくとも医師の判断で適用される、されないが決まってくるのか伺います。

市民生活部長 指定医療機関数は総数で23医療機関です。医師が入院養育が必要と認めたものは対象です。

議案第76号 高萩市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

吉川道隆 議員

質問 本市職員の非違行為において、本人は懲戒処分、担当部長は戒告、課長は減給、直属係長が戒告となっているが、どういう基準なのか。被害金額について本人自ら返金したのかどうか。被害にあった2団体とはどの団体なのか。

総務部長 通帳や鍵の管理の責任者が課長であることから責任度合いとして減給処分になった。横領された金額は自ら返還された。団体については精査、調査した後、提出する。

質問 6年前に高萩清松高校で横領があり、処分は停職3か月であったが、県、各市町村の基準は違うのか。刑事告訴・告発するのか。総務部長 処分基準は、各市町村で異なる。本市は、国(人事院)で示された基準を基に定めている。その中で横領の場合は懲戒免職ということになっている。各団体から被害が回復しているので告訴・告発は望まないとされている。警察と協議検討中。

総務産業委員会

12月21日、当委員会に付託された議案5件、請願1件と陳情2件の審査と所管事務の調査を行った。

○高萩市本庁舎再建（災害復旧）工事請負契約の締結について。

問 入札に当たって、企業の入札条件について伺う。

答 建設工事の発注については、一般的に建設コストや工期遵守、安全適切な工程管理、受注機会の確保などの観点から検討されるべきものであると考えます。

今回、庁舎建設の発注に当たりまして、1つ目として、施工能力、品質確保、事故防止、工期遵守。

2つ目として、透明性、競争性の確保。

3つ目として、地元業者への配慮、受注機会の確保。以上3点を指名委員会で総合的に審議して決定しています。

○平成27年度高萩市一般会計補正予算（第4号）

問 農地中間管理受託事業経費の集積協力金について、3つの協力金があるかと思うがその内容を伺う。

答 1つ目としては、地域における話し合いにより、機構にまとまった農地を貸し付けた場合に、その地域に対して交付される地域集積協力金。

2つ目として、個人に対して経営転換やリタイアに伴い機構へ自作地を貸し付けるなど要件を満たした農業者に交付される経営転換協力金。

3つ目として、こちらも個人に対して交付されるもので、機構に借り受けた農地に隣接する自作地、2筆以上の隣接する自作地を貸し付けるなど要件を満たした農業者に交付される耕作集積協力金の3種類となります。



文教厚生委員会

12月18日、当委員会に付託された議案3件の審査と所管事務の調査を行った。

○平成27年度高萩市一般会計補正予算（第4号）

問 福祉総務費、社会福祉施設整備支援事業2452万円のうち補助金、既存施設スプリンクラー等整備事業補助金212万円、既存特別養護老人ホーム等ユニット化改修等事業費補助金2240万円の内容について伺う。

答 有料老人ホーム悠悠の家のスプリンクラー整備事業に対する補助金になります。目的としましては、スプリンクラー整備によりまして施設の防災対策の向上を図るものでございます。10分の10の国庫補助ということになります。

続きまして既存特別養護老人ホーム等ユニット化改修等事業費補助金、こちらにつきましては、特別養護老人ホーム松籟荘の、プライバシー保護のための施設の改修を行う事業に対する補助金になります。事業内容としましては、間仕切りや壁などを設置しまして他の入所者からの視線が遮断されるような改修を行い、利用者の居住環

境の質の向上を図るものでございます。こちらも財源としましては、県支出金社会福祉費補助金、地域医療介護総合確保事業費補助金、10分の10として充てられます。

○平成27年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

問 一般被保険者療養給付金1億1169万9000円と増額になつておりますがこの主な理由について伺う。

答 医療費が増加した主な要因につきましては3点考えております。1点目につきましては被保険者の高齢化にあるものであると考えております。

2点目につきましては、医療の高度化によるものと考えております。

3点目につきましては、1件30万円以上の高額な医療費が増加したことによりまして。今年度の支出がちょうど6か月分、上半期を終えたところで平成26年度同時期と比較しますと、平成26年度が862件、平成27年度が897件で35件、4・1%の増となっております。

この様な要因によりまして医療費が増加し、今回の保険給付費の増額補正となったものでございます。



陳情第8号 関根川河川改修に関する陳情

賛成討論 吉川道隆 議員

近年、ゲリラ豪雨や地震による津波など自然災害による被害が多く見られる。高萩の他の地域は順に整備がされているが、関根川河口より国道6号までの区間だけが、60年近く整備されていない。

私も現地を確認し住民の方とお話をしたが、堤防の老朽化が気になる。たった一か所から堤防が崩れ、高戸地区、東本町、肥前町に被害が広がる。早急に改修をしなければいけない。市として県の方へ働きかけていただきたい。

陳情第9号 高戸小浜海岸堤防かさ上げに関する陳情

賛成討論 吉川道隆 議員

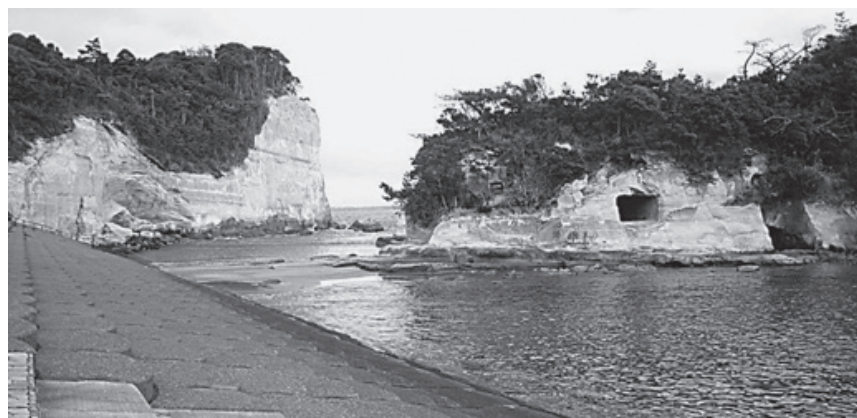
高戸小浜は茨城百景の一つに認定されている美しい場所だが、砂浜が浸食により減ってしまった。

このままでは、高波の時など地域の住宅に流れ込んでしまう。茨城県の浸食対策事業において、鹿島灘では砂浜を取り戻す対策が進められた。花貫川から関根川の間

の堤防については、今後3年かけてかさ上げが行われる計画だが、高戸小浜の堤防については計画に入っていない。少しでも早く整備に着手するよう、市として国や県の方に働きかけてほしい。



関根川（高戸荒崎橋付近）



浸食が進む高戸小浜

請願・陳情の審議結果

件 名	結 果
関根川河川改修に関する陳情	採 択
高戸小浜海岸堤防かさ上げに関する陳情	採 択
所得税法第56条廃止を求める意見書採択に関する請願書	継続審査

◎請願・陳情





八木陽子議員

甲状腺検査継続について

質問 北茨城市では、3名の方ががんと診断されております。以前甲状腺検査は今後も行うと採択されております。その後の考えと国に対し働きかけをしているのかお聞かせください。

市長 国では、福島近隣県での甲状腺検査実施について、現在、明確な指示は示されておりません。

これまで地方4団体から県に対し要望し、県が国に対し中央要望として春と秋の年2回にわたって要望をしております。

市では今後とも個別の相談とリスクコミュニケーションの充実を図りながら最新の知見等の収集に努め、福島近隣県に対する明確な指針など、国での対応を早急に示すよう継続し、県と連携しながら国に対し働きかけてまいります。

質問 福島県の甲状腺がんの発生に関する疫学的検討研究の分析においてがん登録の義務化制度を活用し放射能の影響を把握するためには、甲状腺検査を継続し結果の詳細を長期展望で観察していかなければならぬと言っております。将来を担う子供たちのためぜひ甲

状腺検査を継続していただき、対策委員会なども検討してはいかがでしょうか。

健康福祉部長 市独自の甲状腺検査は予定しておりません。

質問 子どもを含め市民の安心安全を守ることは、私たちの役割と責任だと思えます。ぜひ甲状腺検査をお願いいたします。

市長 近隣県についても国の責任で行うべきと考え、今行っている対策をしっかりと実施して不安解消に努めてまいります。



市内バス運行状況について



大森要二議員

について

質問 路線バスは、通勤、通学、買い物、通院などと地域に密着した公共交通として重要な役割を果たしてきました。しかしながら、マイカーの普及、雇用情勢の変化などによって、利用者の減少に歯止めがかかりません。本市においても交通手段の維持、確保対策として、バス路線の交通補助金を交付しているかと思いますが、市内のバス路線、乗車人数、補助金の現状について、お伺いいたします。

企画部長 市からの補助につきましては、毎年日立電鉄交通サービス(株)に補助しており、平成26年度は、2315万1000円を補助しております。

質問 路線別の1日平均乗車人数は少ないところで2人、多いところでも92人とのことであり、乗車していただけないと思われます。提案でございしますが、現在の大型バスをワゴン車にし、運行時間を調整し、本数をふやすことにより、バスの利便性が向上し、利用者がふえるものと考えています。また、椎

名観光バス(株)には、なぜ補助金をしていないのか、お聞かせください。

企画部長 運行時間の調整は行っていますが、ワゴン車での運行は費用等の問題で難しいと聞いています。

椎名観光バス(株)はJRバス関東の同一条件で継続していただいた経緯がございます。



高萩駅バスターミナル



平 正三 議員

学校給食費の

無料化について

質問 学校給食法で、施設・設備・運営に要する経費以外は、児童又は生徒の保護者負担となっているが、各地の自治体で子育て支援策として学校給食費の無料化あるいは助成策を行っている。無料化を目指しながら、2人目は半額、3人目以降は無料化にする提案を行いたい。そのための市の財源負担はどのくらいになるのか伺いたい。

教育部長 2人目半額の財源は約740万円、3人目以降無料化の財源は約84万円、合わせて約824万円となる。

市長 市全体の子育て支援、多子世帯への施策の一部として検討してまいりたい。

緊急告知FMラジオの

設置について

質問 戸別受信機1台当たり設置費用は約7万8300円、戸別受信機と同じ性能を持つ緊急告知ラジオの設置費用は約8600円、9分の1以下で設置できる。9月におきた常総市における大水害、いつ起きるかわからない大震災に対



高萩市立学校給食センター

子供の甲状腺検査

について

質問 子供たちの命と健康を守るために、議会が全会一致で決議しているように、再度、甲状腺検査を実施すべきと思うが見解を伺いたい。

市長 個人の相談とリスクコミュニケーションの充実を図りながら、国に対応を早急に示すよう働きかけてまいりたい。



渡辺悦夫 議員

中心市街地の活性化

について

質問 初めての一般質問をさせていただきます。市長はじめ関係職員よりしくお願いいたします。市長自身のイメージする中心市街地の活性化について伺います。

市長 中心市街地の活性化について、高萩駅前歴史等の背景から市の顔であり、賑わいの中心であると考えております。

駅前商店会や地元の皆様、商工会、他の地域の市民、民間事業者、NPO等、多様な主体が協力して様々な角度から中心市街地に関心をもち、関わり合い、私たちの街といえるような一体感を持つことが必要であると考えております。

地方創生政策担当部長 今後中心市街地をさらに活性化させるためには、店舗や施設の増加が必要と考えております。そのため、空き家、空き店舗等の利活用を考慮しており、更なる賑わいづくりのため事業を進めてまいります。

質問 常陽銀行協の一方通行道路の整備促進状況について伺います。

産業建設部長 これまでの交渉経過については、地権者が都内在住



高萩駅前ロータリー付近

で仕事の日程調整が困難でなかなかご理解が得られないでおりますが、今後とも地権者のご理解を得られるよう交渉を続けてまいります。

質問 都市計画法第53条について伺います。

産業建設部長 都市計画決定された計画について、将来の事業の円滑な施行及び推進に繋げるために定められたものであります。今後、ご理解得られるよう交渉を進めてまいります。



寺岡七郎 議員

新年度の重点政策と

財政運営について

質問 駅東から駅西に対しての避難路の整備をどの様に検討されたか。公共施設の耐震化対策、特に高萩保育所、第一幼稚園、東幼稚園について。

市民生活部長 避難路の計画については、現在、浜野町踏切歩道設置工事につきましてもJＲと協議を進めており市民の迅速かつ安全な避難が確保されますよう事業推進に努めているところであります。

教育部長 指定避難所になっている小中学校校舎、体育館の耐震化を最優先で計画的に進めてまいりました。その結果小中学校の耐震化が今年度完了いたしました。今後は幼稚園、保育所についても必要な耐震化を進めてまいります。

質問 駅東で考えれば、北の地域である高戸、有明町、肥前町の避難路についてどのように考えているか、私は警察署の前の高戸、行人塚にある踏切、ここは東地区の中でも北地域の避難路としての整備が絶対必要であります、整備するとすればどのように整備が必要か、またどの程度予算がかかる



高萩市立第一幼稚園

のか、避難路として指定して、しかし一切手を加えてない。又、幼稚園と保育所の耐震対策は一日も早く実施しなければならぬ。災害から5年になろうとしている。あの時の子供たちは今はいない。小中学校の子供たちは自分の力では逃げられる。ある新聞に載っていたが小中学校の耐震化も必要だがそれよりも早急にやらなければならないのが保育所、幼稚園ではないかと言っております。私もそう思います。



坪和久男 議員

コンプライアンス条例

の制定について

質問 ①高萩市の職員が関係団体の資金を横領する事件が発生しましたが、これまでの再発防止策について伺いたいします。②新たな取り組みとしてコンプライアンス条例の制定を提案したいと思えます。

総務部長 今までコンプライアンスの内容につきましては、職員研修の一部として行ってきましたが、今後は不祥事の未然防止を学習するリスクマネジメント研修として全庁的に実施する予定であります。市長 コンプライアンス、いわゆる法令遵守は、執行部として襟を正し取り組んでいかなければならないと強く感じております。コンプライアンスに関する規定を早急に設け再発防止策を徹底するとともに市民の皆様からの信頼回復に努めてまいりたいと考えております。

県北医療センターの

内科の現状について

質問 ①常勤医のいない内科の受け入れ体制、②県北医療センター



県北医療センター

の役割、③充実している診療科等について伺いたいします。健康福祉部長 ①内科の外来診療については、筑波大学他非常勤の内科医が交代で診療に当たっております。②救急告示病院として重症患者を受け入れる二次救急の役割を持っております。③産婦人科に常勤医師4名を配置し、近隣市の出産も担っております。整形外科は、常勤医師が3名で手術や救急の受け入れを行っています。



菊地正芳 議員

多世帯同居・近居支援

について

質問 多世帯・3世代で同居した場合、または近居する事によってのメリットは、助け合って子育てなどがしやすい、また介護支援、高齢者の独立化や孤独死を防ぐ、あるいは空き地や空き家対策、定住促進と人口増加等につながる。他自治体では、賃貸契約費補助、固定資産税の軽減、多世帯同居リフォーム支援、多世帯近居住宅取得支援などに取り組んでいる。本市としても積極的に進めるべきと思うが見解を伺う。

地方創生政策担当部長 今後、国や県の政策動向を注視しつつ、限られた財源の中でどのような支援のあり方が効果的であるか、国や他自治体の支援制度を参考に調査研究してまいります。

子育て支援施策の

充実について

質問 出産や育児の不安を解消するとともに、産後の鬱などを予防する目的で、さまざまなアドバイザーをメールで配信する「きずなメール」の導入について伺う。



健康福祉部長 メール配信事業につきましては、費用対効果等について、さらに時間をかけて検証する必要があると考えております。

シティチャージの導入

について

質問 シティチャージとは、ソーラーパネルで発電した電気でスマートフォンなど、携帯電話を無料で充電できる充電スタンドの事である。災害時対応と観光地等に設置する考えはあるか。

市民生活部長 学校が避難先となるため災害時に開放します。

産業建設部長 モデル事業の検証結果や設置費用、メンテナンス費用などの費用対効果、観光客からの御意見や利便性などを調査研究してまいります。



吉川道隆 議員

地域コミュニティの

活性化について

質問 地域コミュニティの一つとして集落支援員制度を導入してはどうか。提案するのは市の役目である。

総務部長 今後、高萩型モデル地区を設定していく中で、集落支援員制度の活用を検討していく予定。

質問 コミュニティ・スクールは保護者や地域住民が学校を応援するもの。本市で取り入れる予定は。市長 本市は学校評議員制度等が活用されており、導入は考えていない。

教育長 県内のコミュニティ・スクールの状況を注視して教育力の向上に努めていきたい。



農業振興について

質問 耕作放棄地が増えているが、若者の新規就農者を確保する方法は。今後の農業活性化の施策は。

地方創生政策担当部長 若者に農業に携わってもらうため、来年度から地域おこし協力隊を受入れる予定です。

質問 食用ほおずきのブランド化、生産しているのは高萩市だけではなく、既に全国で何力所もあり、成分分析も有用性についての研究も進んでいる。高萩市では遅いのでは。

市長 高萩市のほおずき特有の成分がないか調査中。

質問 本市の農業振興策は。農業法人の立上げを検討してはどうか。

産業建設部長 県事業を活用して新規就農者の確保、耕作放棄地の再生利用を促進したい。高齢化となっている本市には法人化は難しい。現在の法人に若者が参入するか、新たな農業者の定住支援をすることが重要と考えます。





今川敏宏 議員

茨城県北芸術祭について

質問 これは茨城県の事業で、9月17日から11月20日までの期間、県北地域である日立市、高萩市、北茨城市、常陸太田市、常陸大宮市、大子町の5市1町を舞台として開催されるもので、国内外の芸術家や地元芸術家、そして市民が参加し、県北地域の豊かな自然に新たな創造の息吹を吹き込み、県北地域の魅力の再認識と発掘につながるものと考えられています。高萩市としてどのように捉え、どのようなスタンスで取り組むのか、考えをお聞きます。

市長 この事業を成功させることが、県北振興の起爆剤となるものと考えており、また今回の芸術祭は高萩市の活性化及び市民が現代アートに触れる絶好の機会と捉えているところです。県に協力するというスタンスではなく、ともにつくり上げていくという気持ちが必要であると考えています。市独自の取り組みとして、現在、来年度の予算編成の中で事業内容をつめているところです。さらに、今回の芸術祭を成功し今後につないでいくためには、多くの市民の皆

様の御理解と御協力が不可欠であると考えており、開催時期が秋の紅葉の時期と重なることから、誘客などの面でも各種団体や事業者と連携し、市内全体の事業として取り組むことにより地域経済が活性化するように期待をしているところでございます。



茨城県北芸術祭募集要項



国道461号

その他の質問
○高齢化問題について
○国道461号の安全対策について

研修会の開催

茨城県市議会議長会第1回議員研修会が、平成27年11月5日、日立市の「ホテルテラスザスクエア日立」で開催され、本市からは吉川前議長ほか5人の議員が参加しました。

講師に、元三重県知事で、現在、早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問である北川正恭先生を迎え、「地方創生時代の議員の役割」と題してこれからの地方自治体の議会、議員の役割などについて、様々な経験に裏打ちされた深い見識と最新のデータに基づく講演で、その後の質疑では、予定時間いっぱいまで熱い議論が交わされました。



議会 会 日 誌

- | | |
|--|---|
| <p>11月</p> <p>5・6日 茨城県市議会議長会第1回議員研修会</p> <p>11日 萩っ子（子ども）議会</p> <p>16日 地方議会活性化シンポジウム 2015（総務省主催）</p> <p>26日 議会全員協議会</p> <p>30日 第3回臨時会</p> <p>2日 議会運営委員会</p> <p>3日 議会全員協議会</p> <p>11・24日 第4回定例会</p> <p>22日 第2回日立・高萩広域下水道組合議会定例会</p> <p>24日 議会広報委員会</p> <p>1月</p> <p>14日 議会広報委員会</p> <p>20・21日 県北市議会議長会研修視察（神奈川県相模原市）</p> <p>22日 議会広報委員会</p> <p>25日 常磐三市議会議長会</p> <p>26日 利根町議会議員視察来市</p> <p>26・27日 茨城県市議会議長会理事会・定例会</p> | <p>12月</p> <p>2日 議会運営委員会</p> <p>3日 議会全員協議会</p> <p>11・24日 第4回定例会</p> <p>22日 第2回日立・高萩広域下水道組合議会定例会</p> <p>24日 議会広報委員会</p> |
|--|---|

請願・陳情はこんな方法で

請願の書式例

〇〇〇に関する請願

紹介議員氏名 印

請願者

住 所

氏 名 印

〔連名のときは末尾に署名簿を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。〕

趣旨

平成 年 月 日
高萩市議会議長 〇〇〇〇あて

陳情の書式例

〇〇〇に関する陳情

陳情者

住 所

氏 名 印

〔連名のときは末尾に署名簿を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。〕

趣旨

平成 年 月 日
高萩市議会議長 〇〇〇〇あて

- 議会へ請願（陳情）することのできる事項は、市の行政に関するもの、国や県の施策などを要望しようとするもの、議決事項に関するものなどで、だれでも請願（陳情）することができます。
- ◆請願（陳情）の方法
- 請願には、紹介議員が1人以上必要となります。紹介議員の署名又は記名押印を受けてください。（紹介議員がいらない場合は、陳情書としてください。）
- 請願（陳情）書は、いつでも受け付けますが、各定例会（3月、6月、9月、12月）の開会3日前までに提出されたものについて、当該定例会で審査します。
- 道路、河川、側溝など場所に関するものについては、請願（陳情）箇所がわかるように、案内図や略図等を付けてください。
- 件名、内容、提出年月日、提出者の住所を記載し、氏名を署名又は、記名押印（拇印不可）の上、提出してください。
- 郵送により提出された陳情は審議されません。



市議会フェイスブックをご覧ください



市議会のホームページリンクまたは、「高萩市議会フェイスブック」で検索してください。

高萩市議会

検索



市民の声

下手綱 36歳 女性

私は現在、高萩市内で働いています。

今の職場では嬉しいことに、たかはぎFMが流れていて、仕事をしながら市内の情報を耳にすることができます。

以前は、大子町から高萩の職場へ通っていましたが、職場にも慣れ、この度、家族揃って高萩市に引っ越してきました。

知り合いもいない中で不安もたくさんありますが、FM放送があってとても助かっています。買い物や食事をする所がわかるし、子育てや身近なお知らせもあり、協賛企業の紹介では様々な会社やお店の名前を耳にすることができます。私にとってラジオは高萩のことを教えてくれる便利なツールです。

また、情報だけではなく、これから起こるかもしれない災害に備えて、ラジオ局の存在

はなくてはならないものだとリスナーの一人として思うのです。

そして、私も親の立場として、高萩の街が子育てをしやすい街に、ラジオをきっかけにもっと盛り上がることを願っております。



傍聴においでください

第1回定例会(3月)予定

3月4日(金)	本会議	議案上程
7日(月)	本会議	一般質問
8日(火)	本会議	一般質問
11日(金)	本会議	議案質疑
14日(月)	文教厚生委員会	
15日(火)	総務産業委員会	
16日(水)	予算特別委員会	
17日(木)	予算特別委員会	
18日(金)	予算特別委員会	
24日(木)	本会議	採決

※日程等が変更になることがあります。

インターネット・FMでの放送予定



	インターネット	F M
本会議	○	○
総務産業委員会 文教厚生委員会	○	○
予算特別委員会	○	○

市のホームページの「高萩市議会」からお入りください。

委員会のインターネット放送は、無料で利用できる動画配信サイトのユーストリームを利用しています。使用環境によっては、見られない場合があります。

編集後記

本誌をお読みいただきありがとうございます。改選後、初の定例会が行われ、その内容をお知らせしました。

今後とも議会と市民のみなさまとのつながりを大切にできるよう、この「議会だより」を充実させていきます。

地方創生に国を挙げて取り組みを進めています。地方創生に向けては、地方が自ら考え、そして責任を持って実行していくことが求められています。

本市も昨年10月に「高萩市創生総合戦略」を策定し、国へ提出をしました。総合戦略に掲げた事業で元気を取り戻すべく努めてまいります。

(我妻康伸記)

議会広報委員会

委員長 飯田 毅
副委員長 我妻 康伸
委員 八木 敏
八木 悦子
渡辺 宏
坪和 久
根本 茂